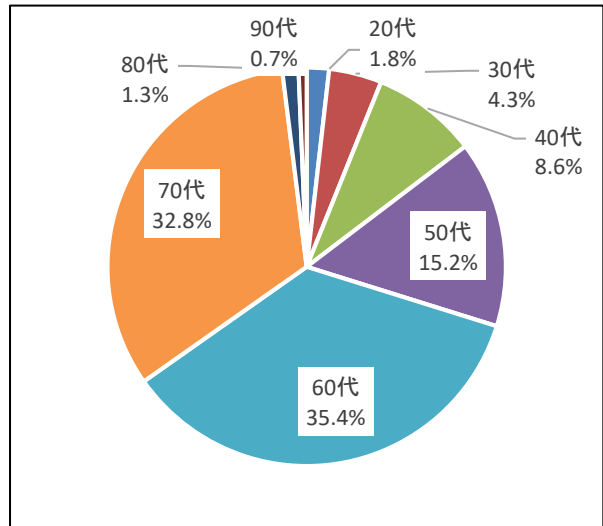
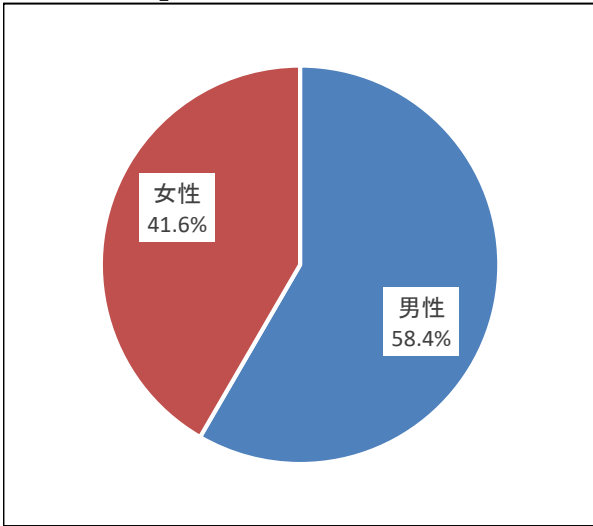
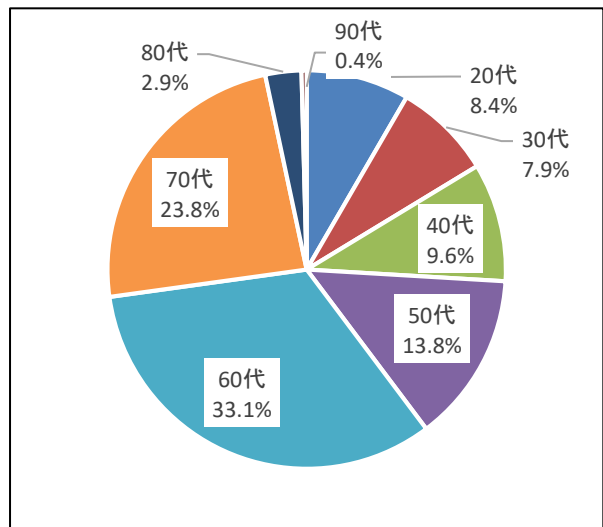
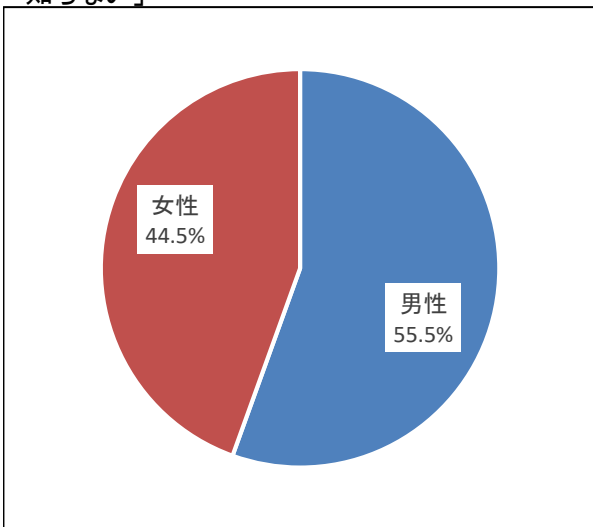


1. 浸水想定区域に含まれるか知っているか(設問2)  
「知っている」

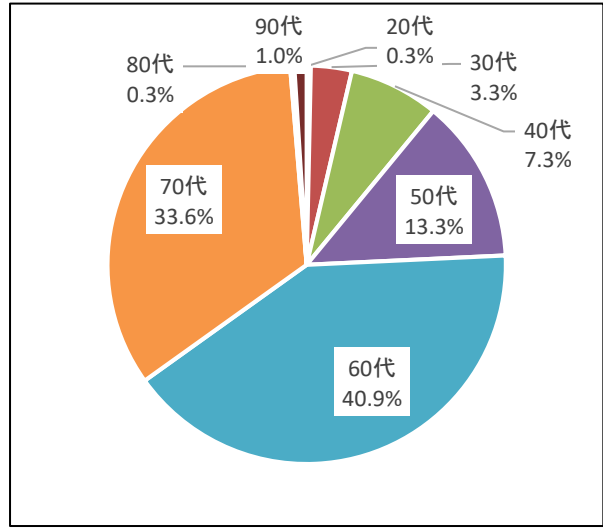
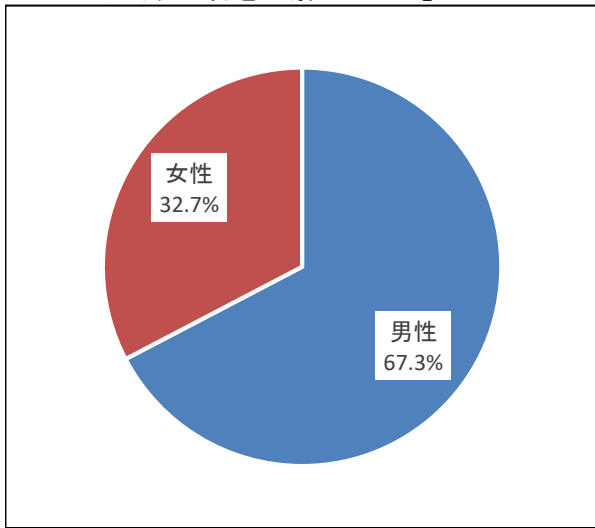


「知らない」

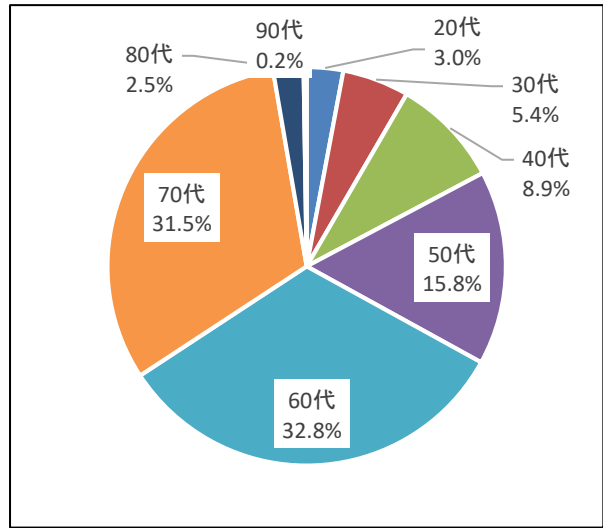
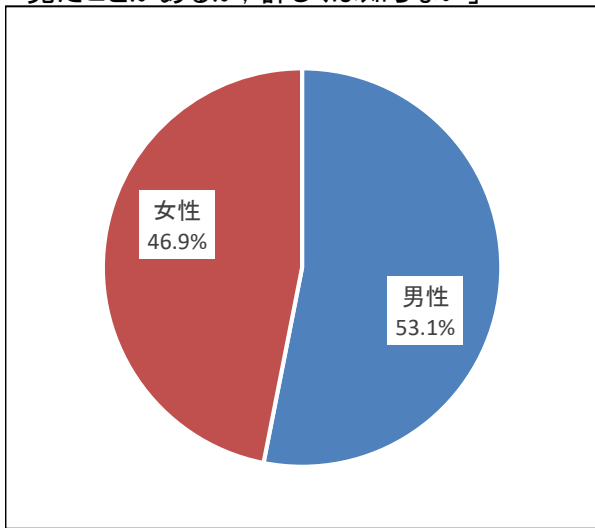


男女別の割合はほぼ変わらないが、年代別では若い層(40歳代未満)の「知らない」割合が大きい

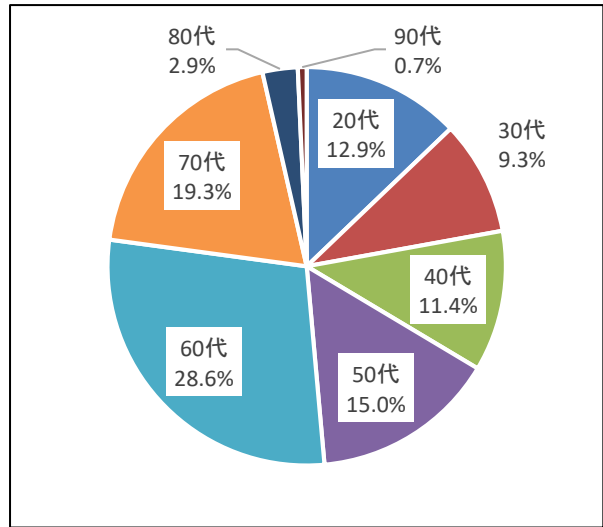
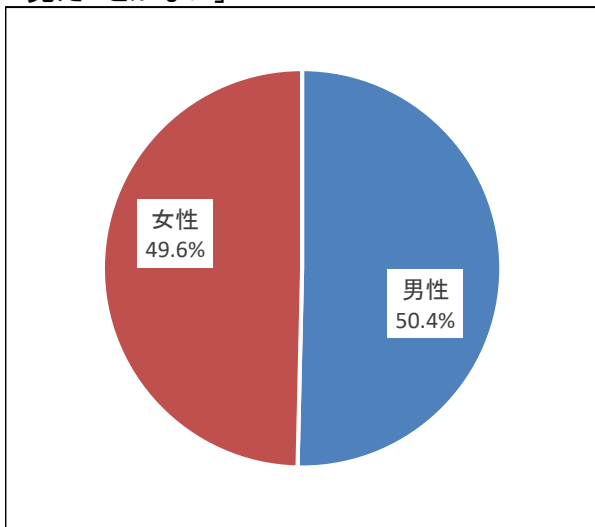
2. 洪水・土砂災害ハザードマップを見たことがあるか(設問3)  
「知っており、内容を理解している」



「見たことがあるが、詳しくは知らない」



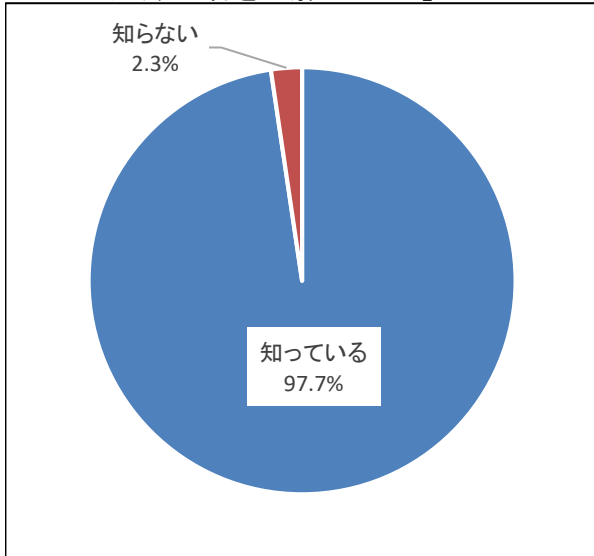
「見たことがない」



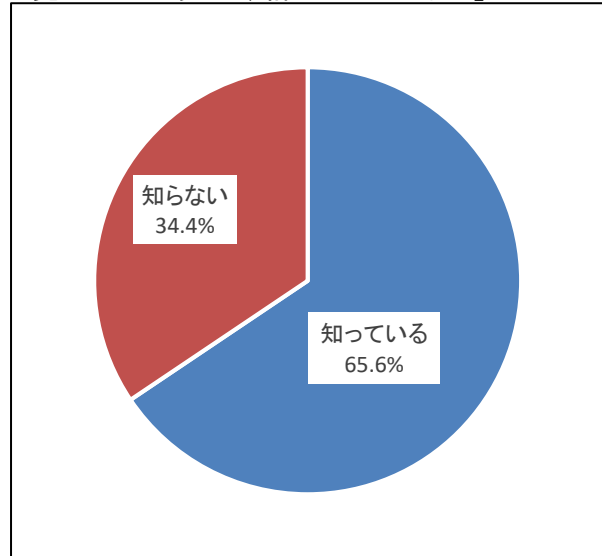
男女別では男性の方が「知っており、内容を理解している」割合が大きい  
年代別では「知っており、内容を理解している」割合は50歳代以上で約9割

3. 洪水・土砂災害ハザードマップを見たことがあるか(設問3)、  
浸水想定区域に含まれるか知っているか(設問2)

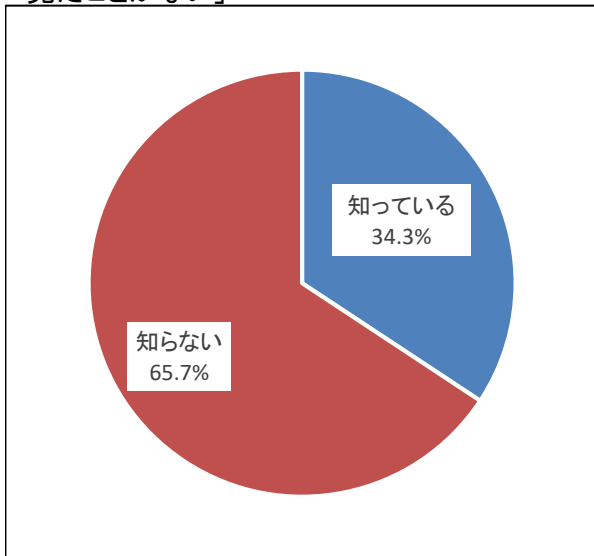
「知っており、内容を理解している」



「見たことがあるが、詳しくは知らない」

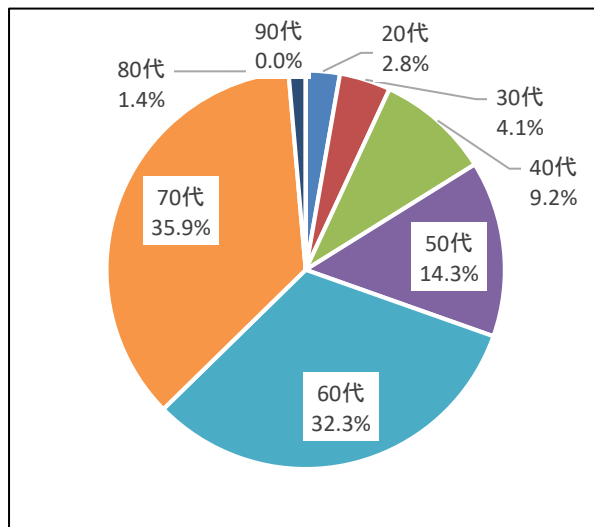
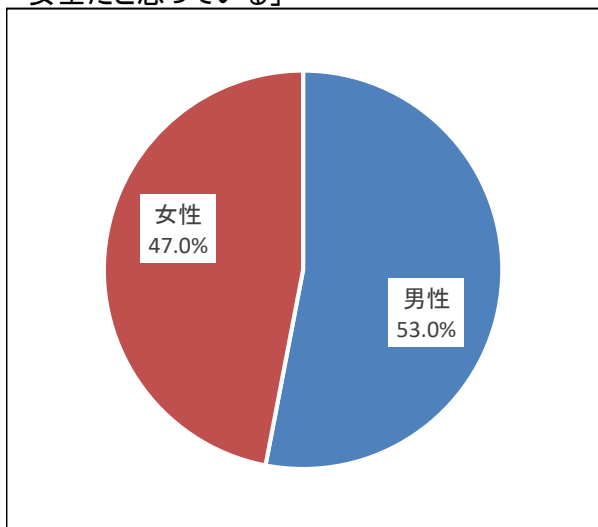


「見たことがない」

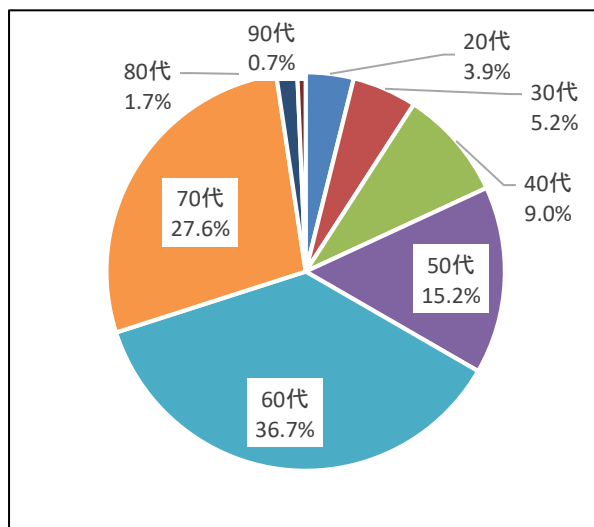
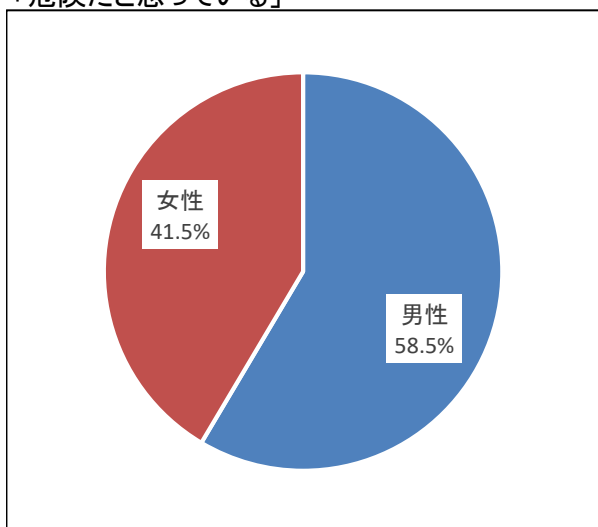


ハザードマップを「知っており、内容を理解している」方は、ほぼ浸水区域に含まれるか知っている  
ハザードマップを「見たことがない」方は、浸水区域に含まれるか知っている割合は約34%に留まる

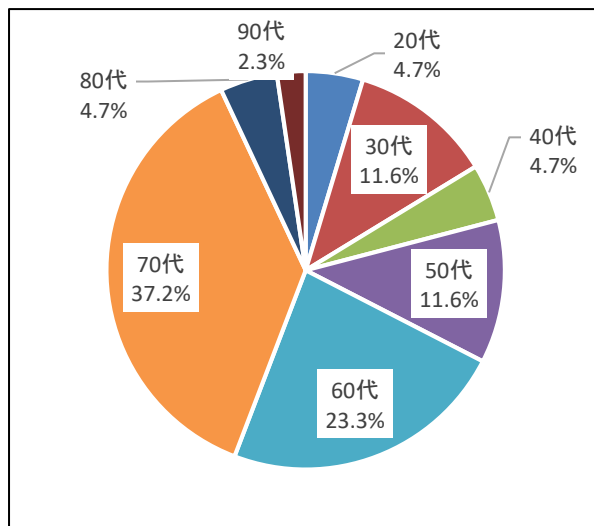
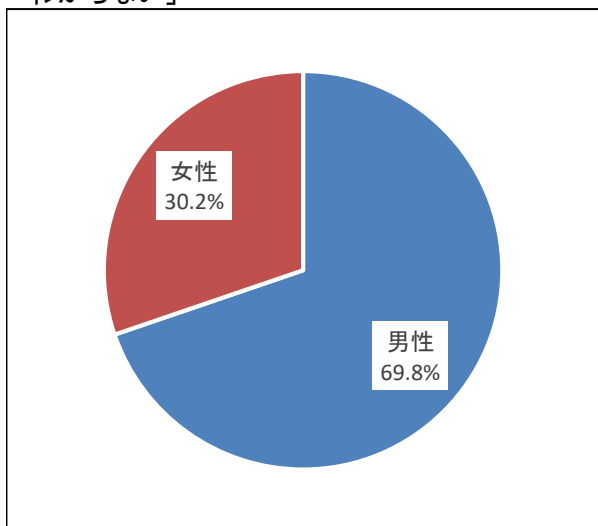
4. 河川の水があふれた場合危険が及ぶと思うか(設問4-1)  
「安全だと思っている」



「危険だと思っている」



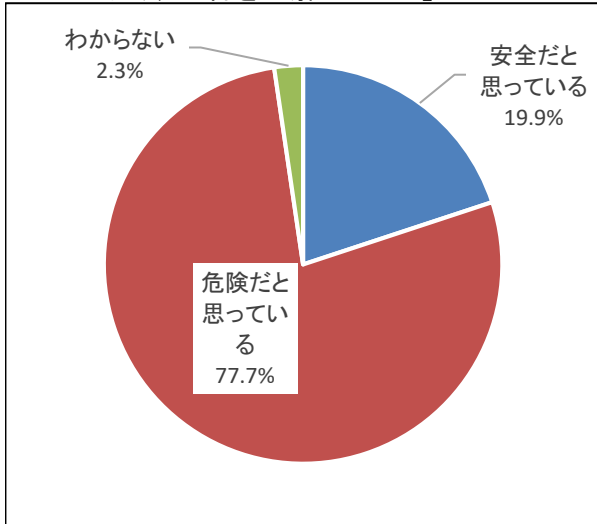
「わからない」



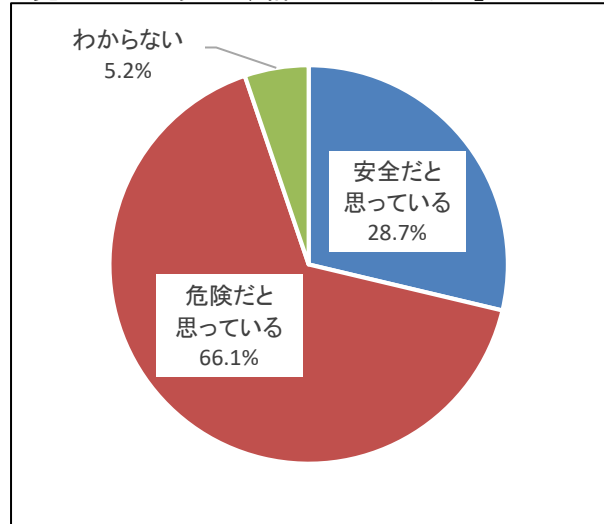
男女別では男性は「わからない」と答えた割合が大きい  
年代別では60歳代が「危険だと思っている」割合が大きい

5. 洪水・土砂災害ハザードマップを見たことがあるか(設問3)、  
河川の水があふれた場合危険が及ぶと思うか(設問4-1)

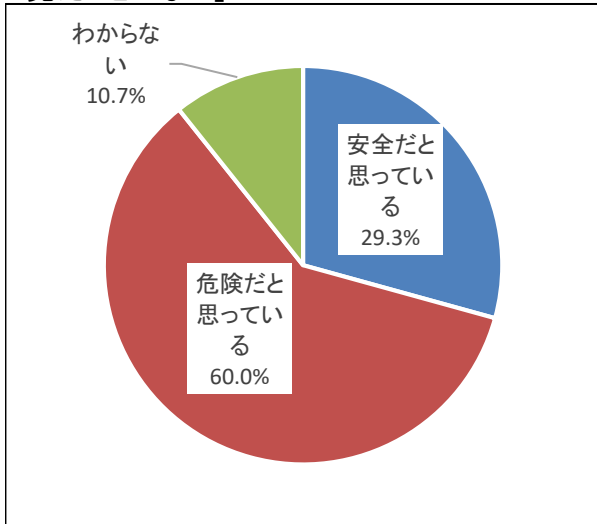
「知っており、内容を理解している」



「見たことがあるが、詳しくは知らない」

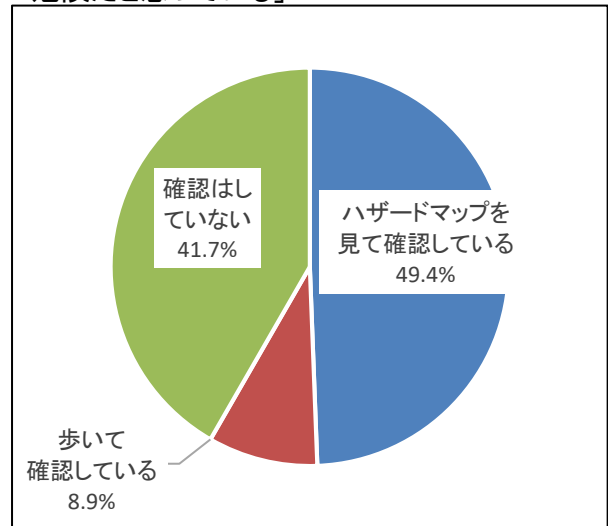
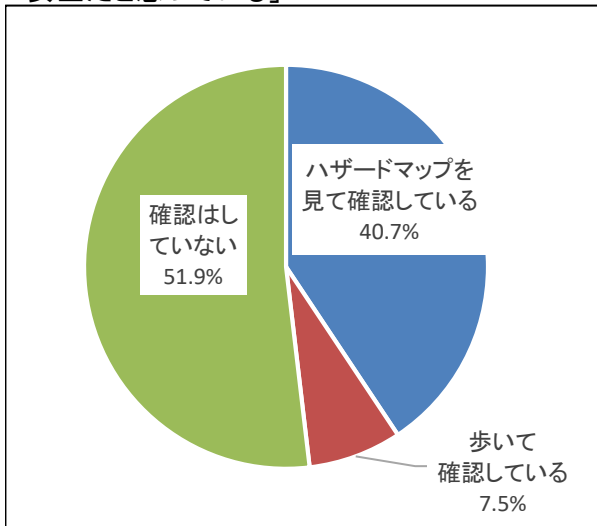


「見たことがない」

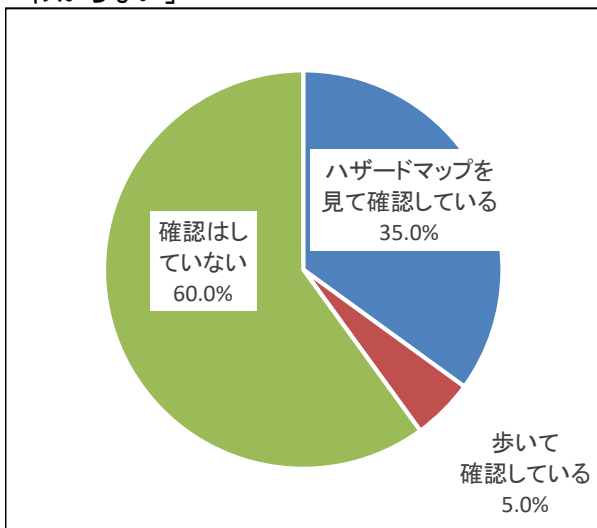


ハザードマップを「知っており、内容を理解している」方は危険だと思っている割合が8割近くだが、ハザードマップを「見たことがない」方は、6割程度に留まる

6. 河川の水があふれた場合危険が及ぶと思うか(設問4-1)、避難場所や避難経路の確認(設問5-2)  
 「安全だと思っている」 「危険だと思っている」

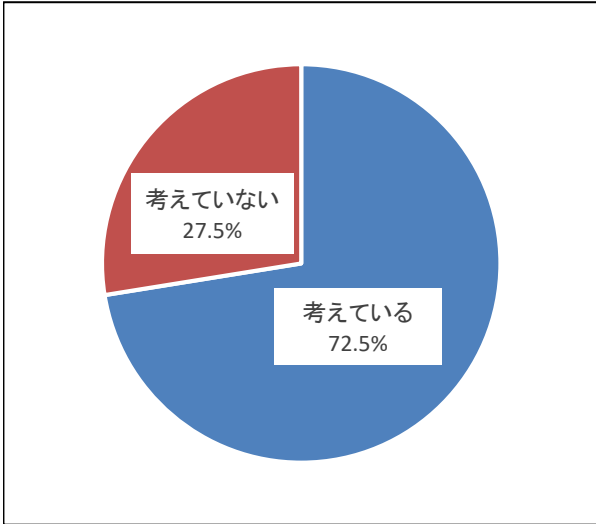


「わからない」

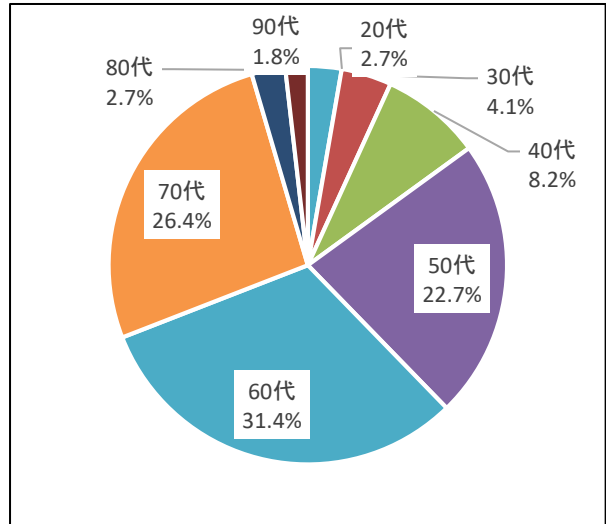
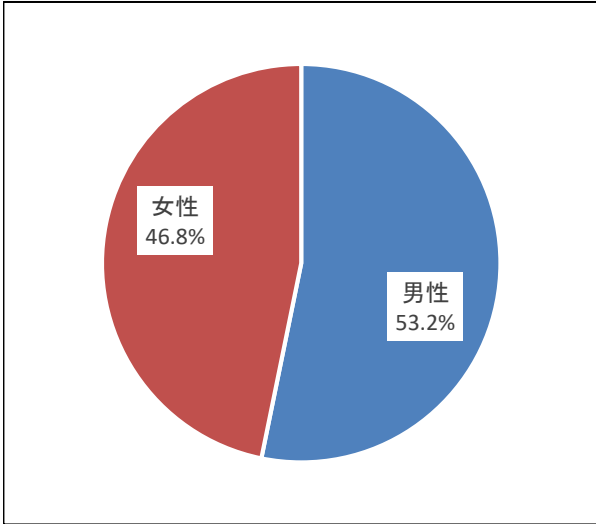


「危険だと思っている」方は、約6割が避難場所や避難経路を確認していて、「ハザードマップを見て確認している」が約5割程いる

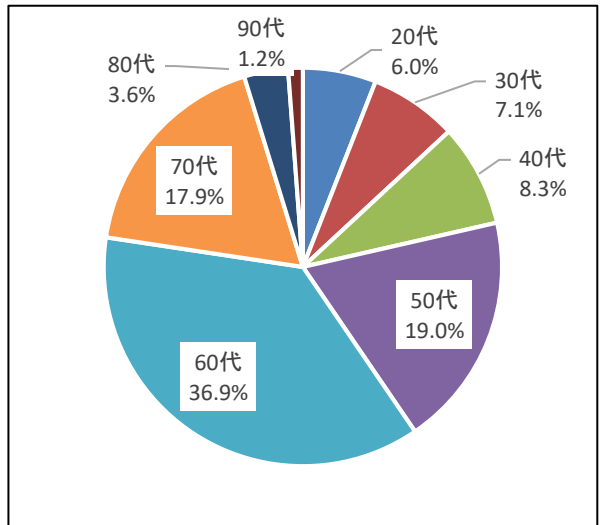
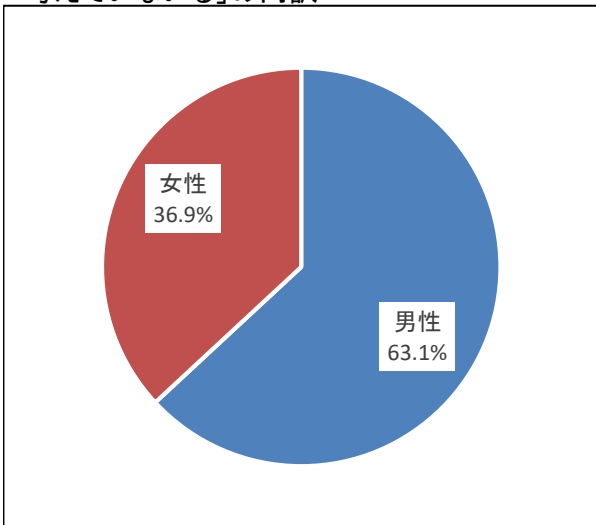
7. 家族に乳児, お年寄, 介護を必要とする方がいるか(設問5-3)、  
 乳児, お年寄, 介護を必要とする方の避難を考えているか(設問5-4)  
 「家族に乳児, お年寄, 介護を必要とする方がいる」



「考えている」の内訳



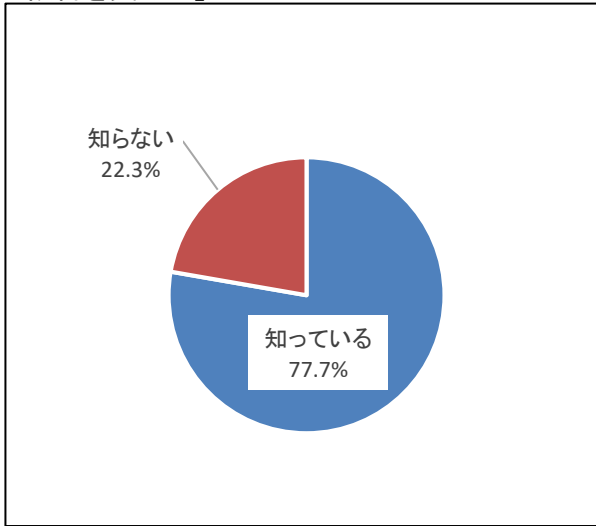
「考えていない」の内訳



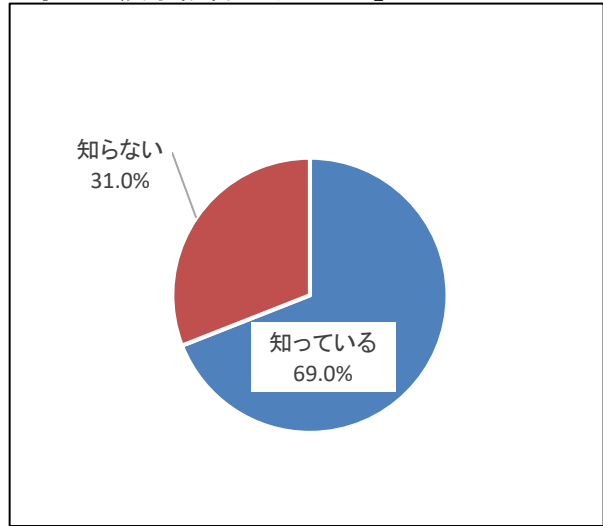
家族に乳児, お年寄, 介護を必要とする方がいる場合、7割以上がその方の避難を考えている  
 男女別では、男性は避難を考えていない割合が大きい  
 年代別では、50歳代以上では85%が避難を考えている

8. 浸水被害を受けたか(設問6-1)、浸水想定区域に含まれるか知っているか(設問2)

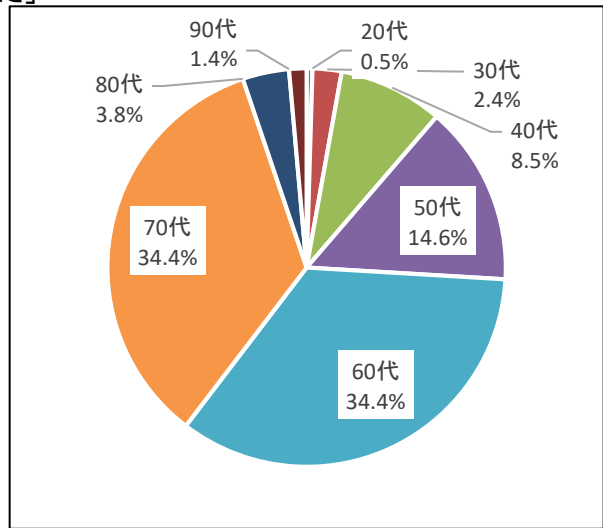
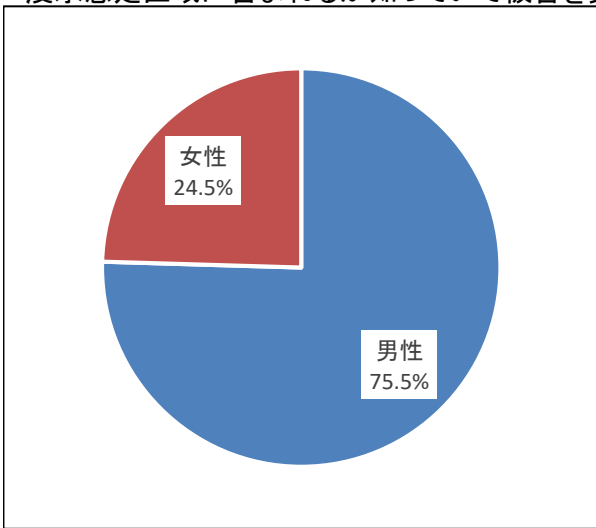
「被害を受けた」



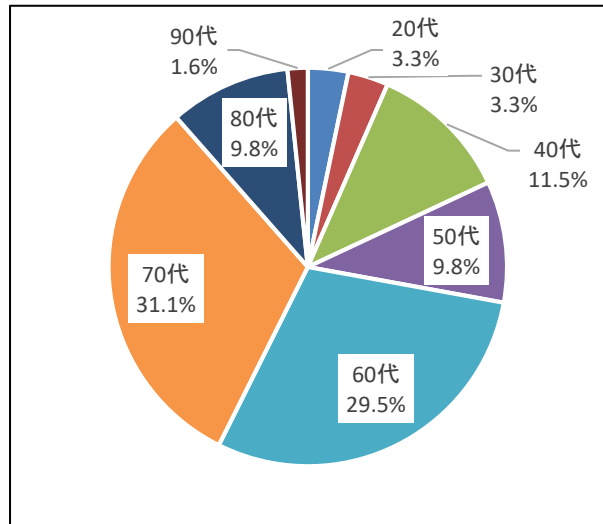
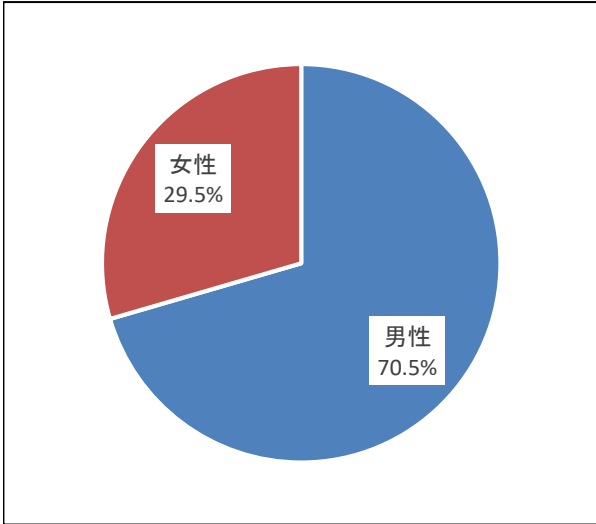
「家屋に浸水被害はなかった」



「浸水想定区域に含まれるか知っていて被害を受けた」



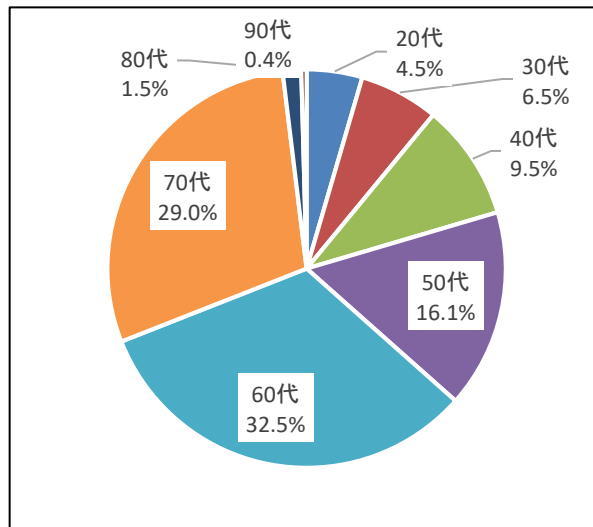
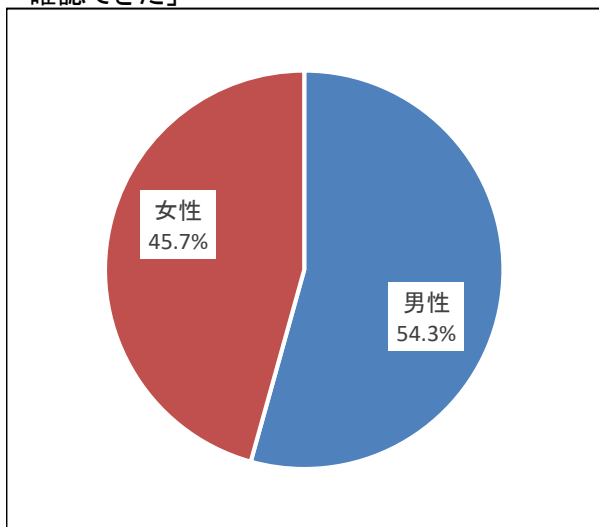
「浸水想定区域に含まれるか知らずに被害を受けた」



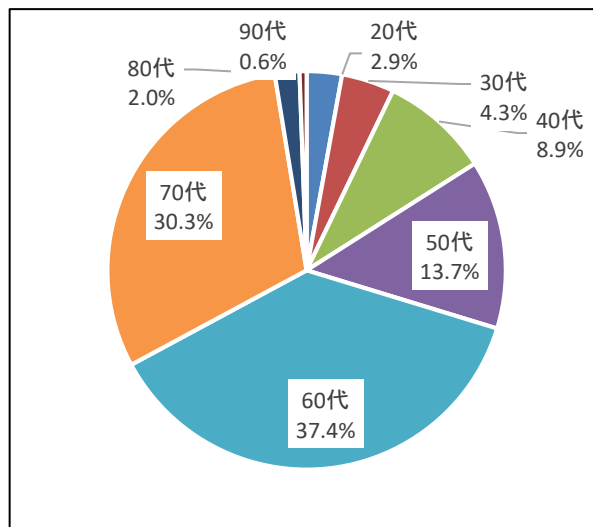
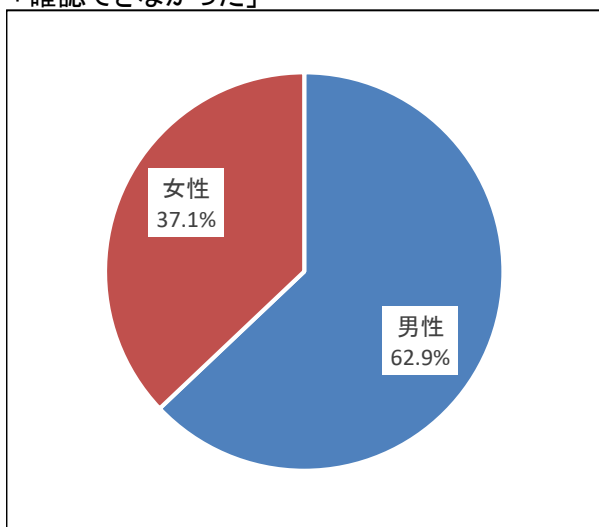
被害を受けた約8割が浸水想定区域に含まれるか知っていた  
 男女別では女性の方が浸水想定区域に含まれるか知らずに被害を受けている  
 年代別では40歳代以下が浸水想定区域に含まれるか知らずに被害を受けている



9. 市からの避難情報を確認できたか(設問6-2)  
「確認できた」

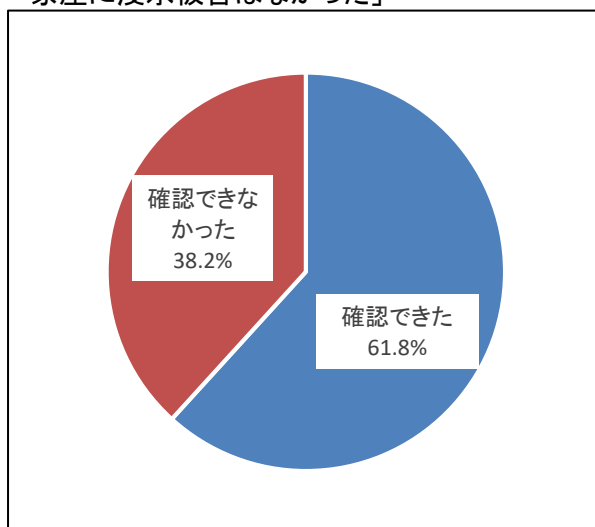
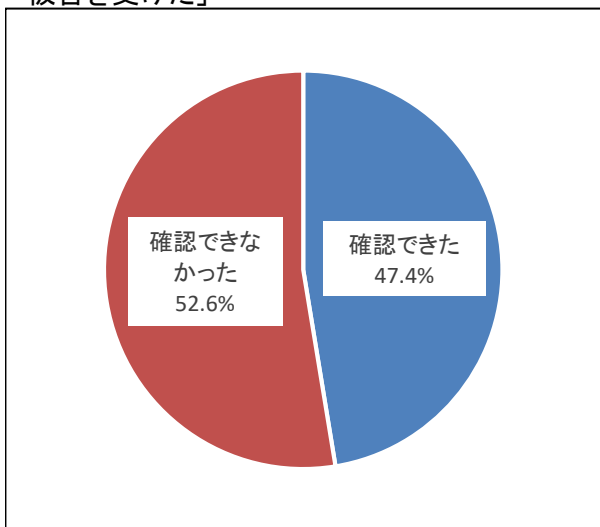


「確認できなかった」

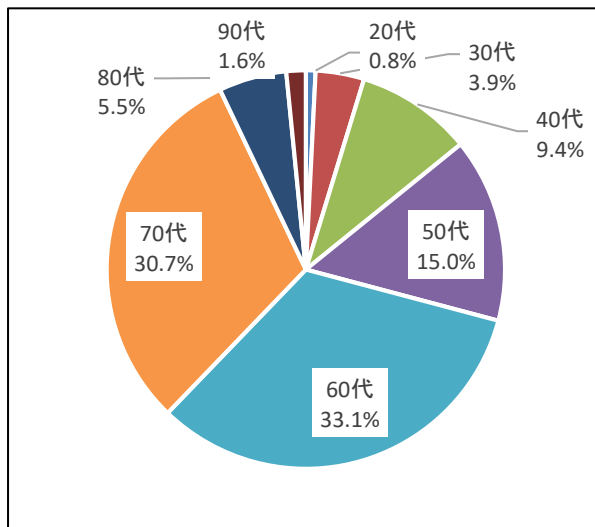
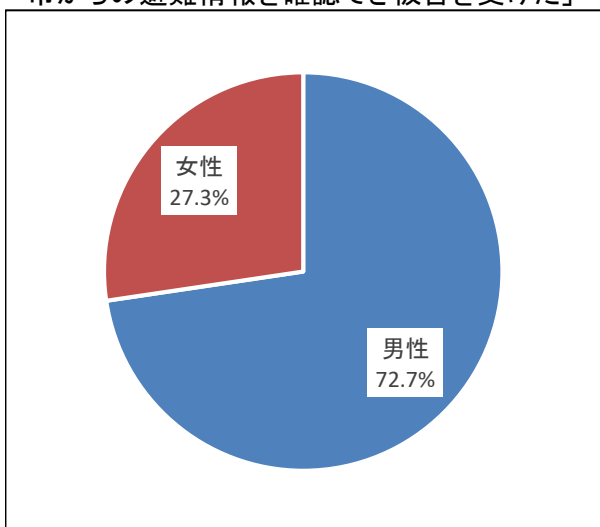


男女別では男性の方が確認できなかった割合が大きい  
年代別では50歳代以下が比較的確認できた割合が大きい

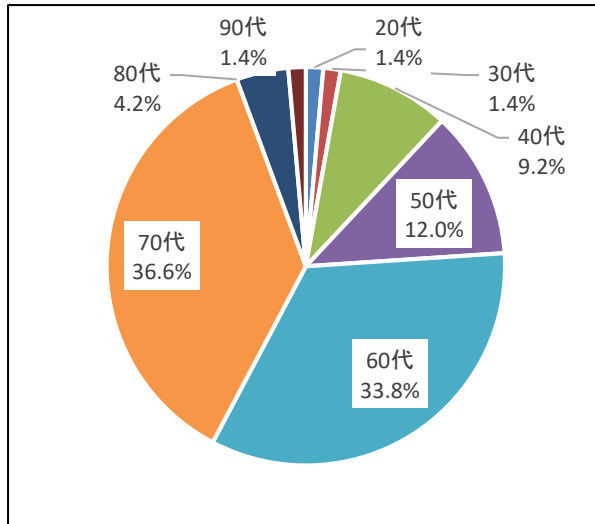
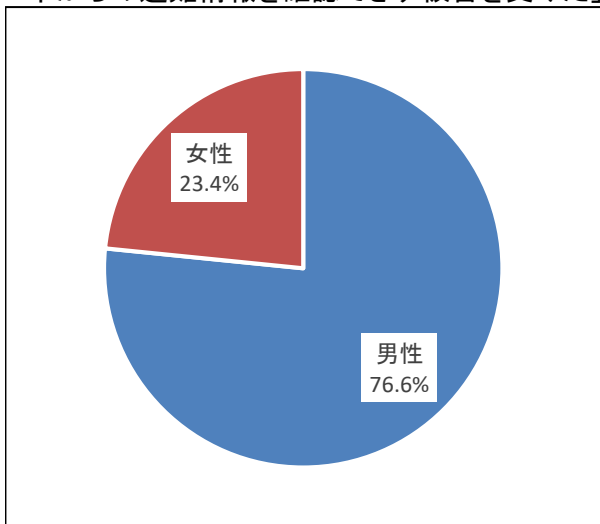
10. 浸水被害を受けたか(設問6-1)、市からの避難情報を確認できたか(設問6-2)  
 「被害を受けた」 「家屋に浸水被害はなかった」



「市からの避難情報を確認でき被害を受けた」



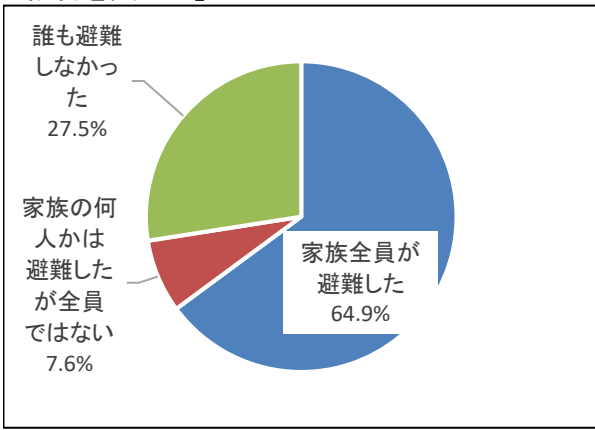
「市からの避難情報を確認できず被害を受けた」



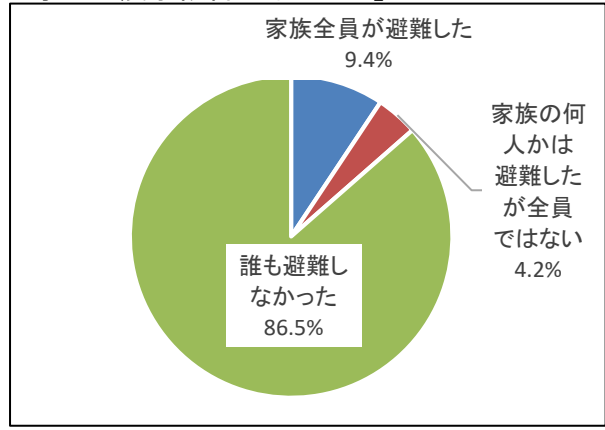
被害を受けた中で、市からの情報を確認できたのは5割以下  
 男女別では被害を受けた際、市からの情報を受けられたかどうかには差はない  
 年代別では60歳代以上は市からの情報を確認できなかった割合が大きい

11. 浸水被害をうけたか(設問6-1)、実際に避難したか(設問6-4)

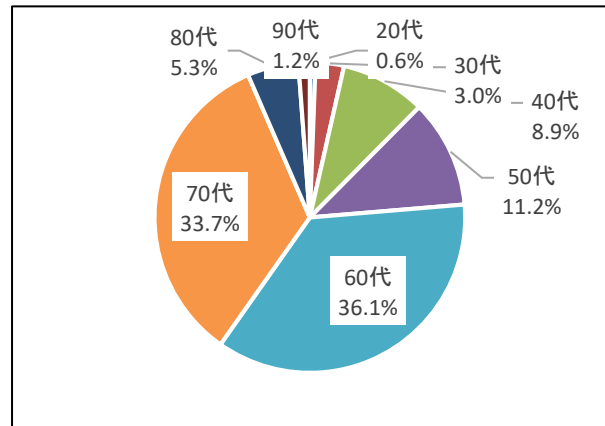
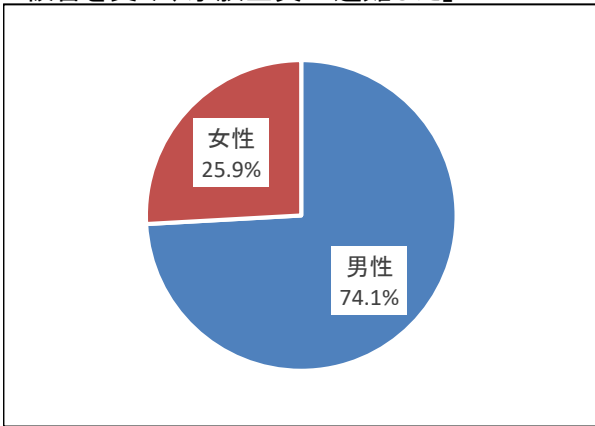
「被害を受けた」



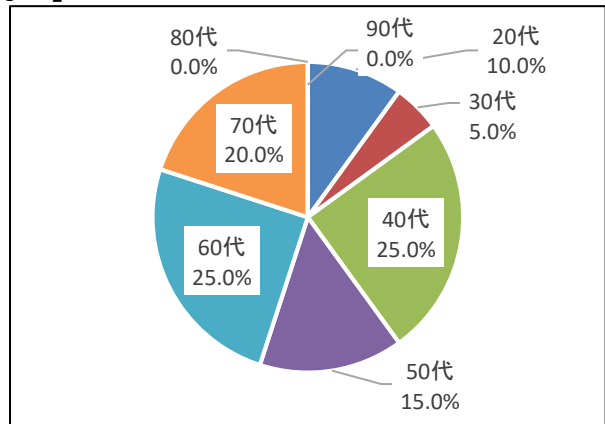
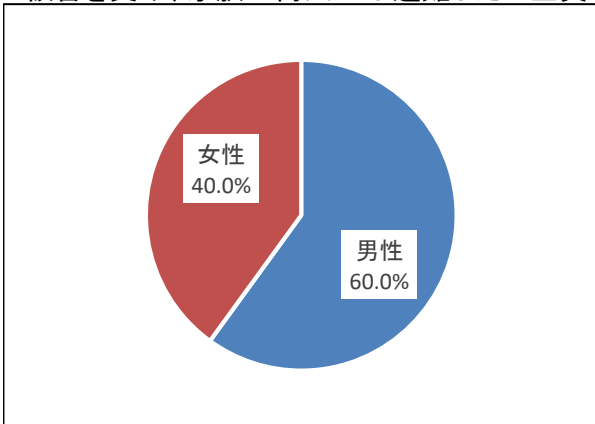
「家屋に浸水被害はなかった」



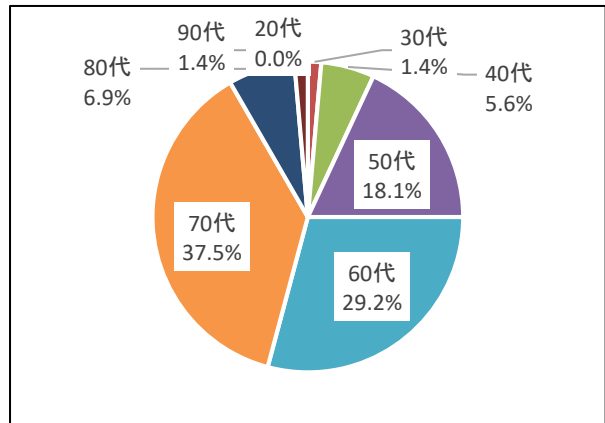
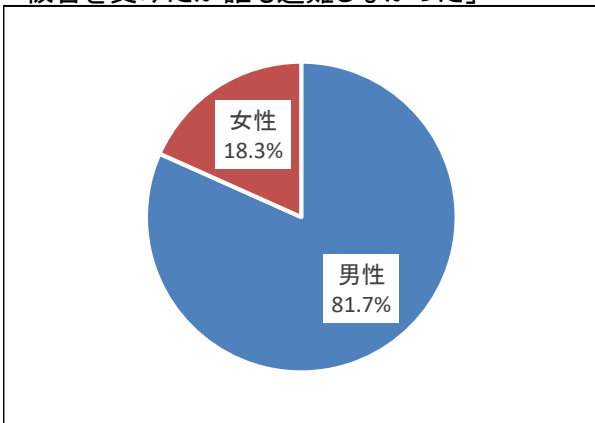
「被害を受け、家族全員が避難した」



「被害を受け、家族の何人かは避難したが全員ではない」

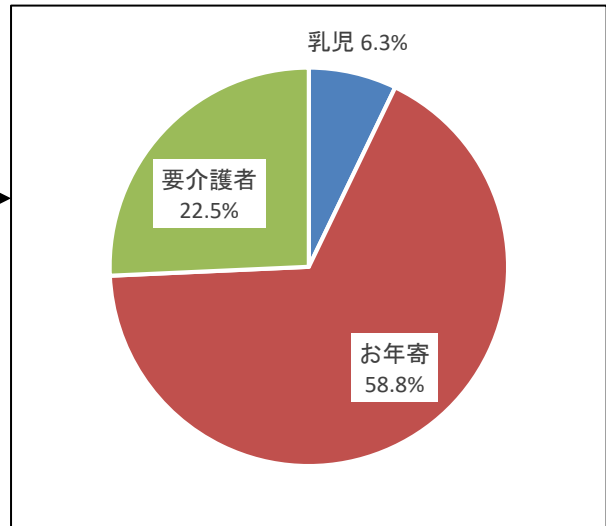
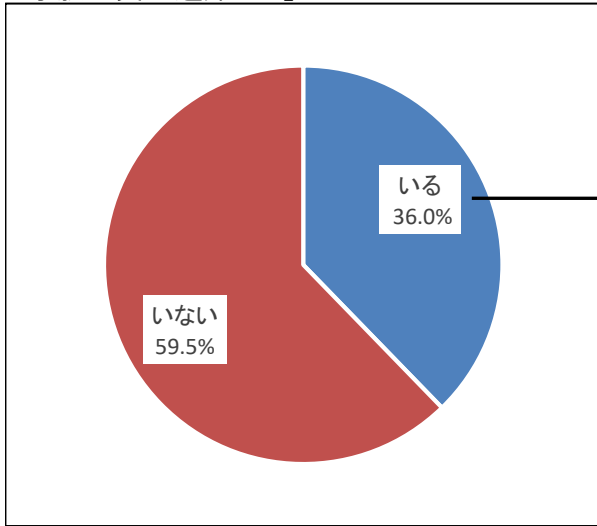


「被害を受けたが誰も避難しなかった」

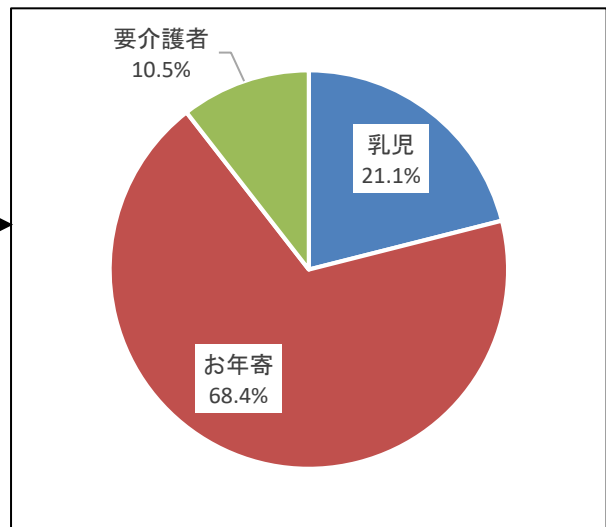
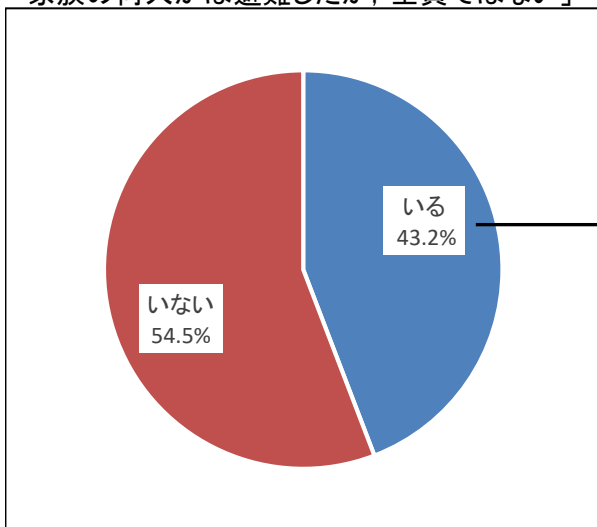


被害を受け7割以上が避難した  
男女別では男性が「被害を受けたが誰も避難しなかった」割合が大きい

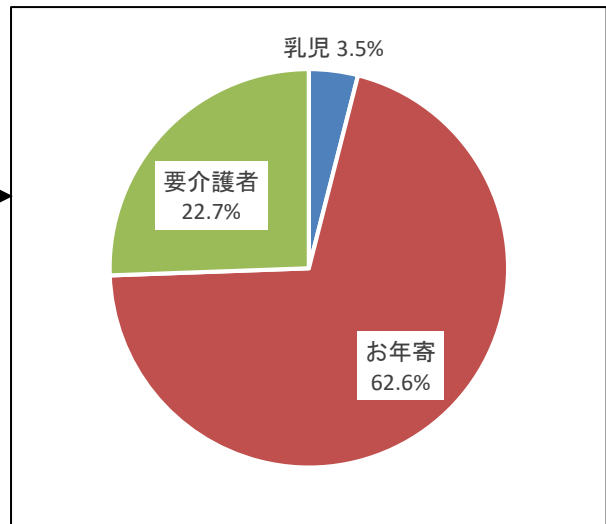
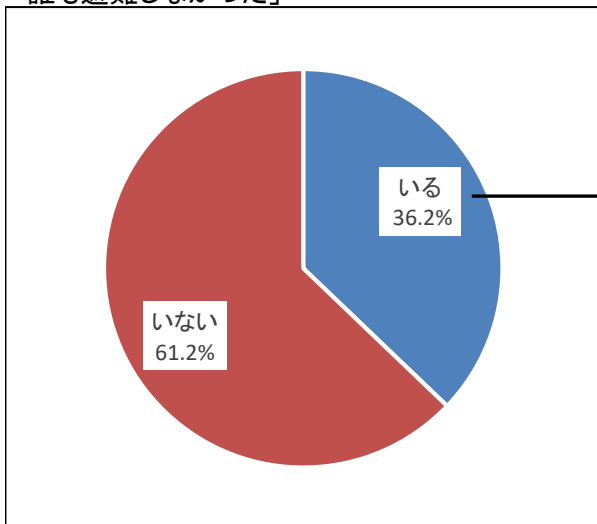
12. 実際に避難したか(設問6-4)、家族に乳児, お年寄, 介護を必要とする方がいるか(設問5-3)  
 「家族全員が避難した」



「家族の何人かは避難したが, 全員ではない」

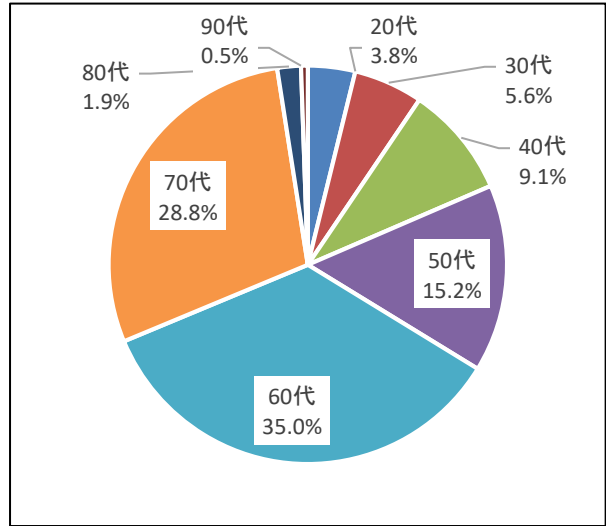
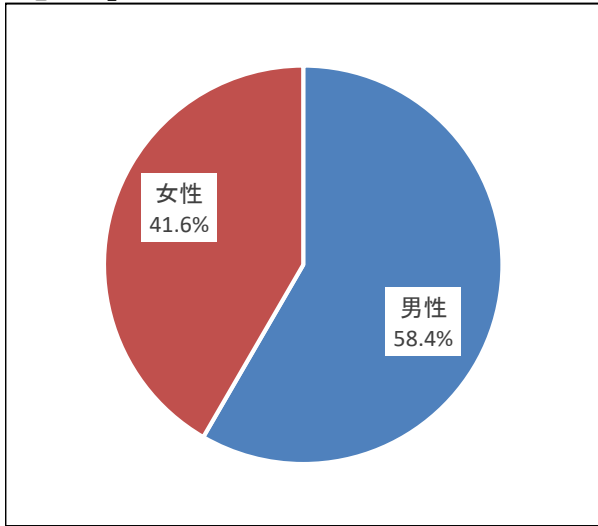


「誰も避難しなかった」

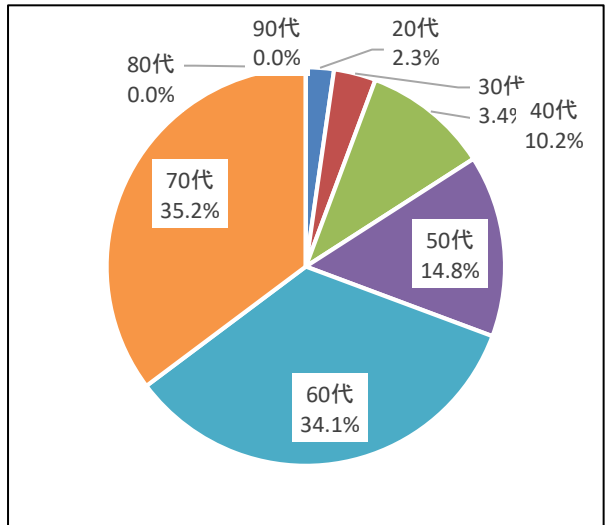
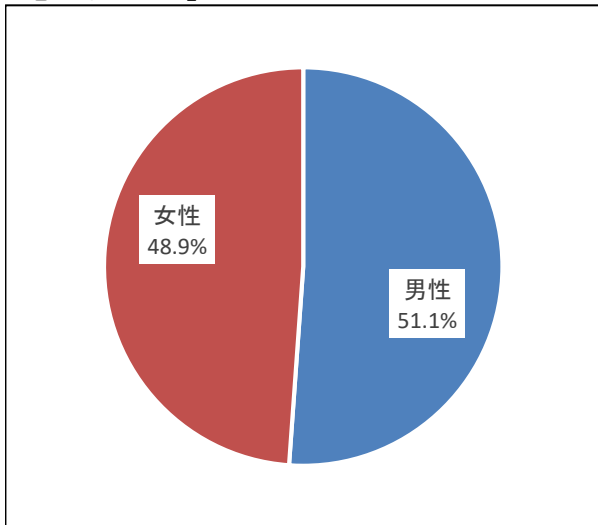


乳児がいる場合は、避難する割合が大きい  
 お年寄り・要介護者の避難は状況(動けるかどうか等)により変わると推測される

13. 台風の後、水害対策は必要だと感じたか(設問6-9)  
「感じた」



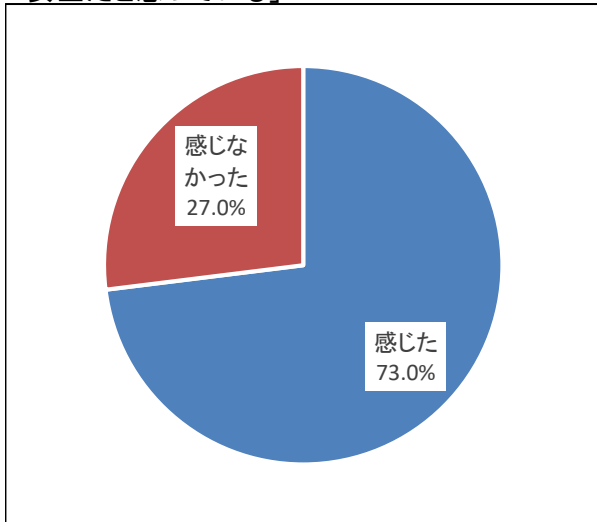
「感じなかった」



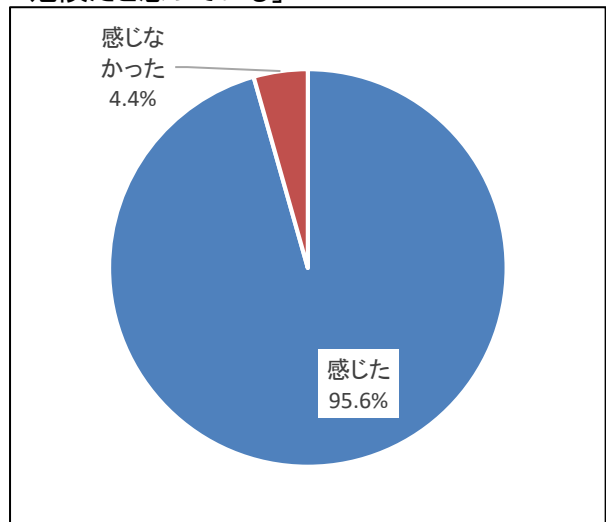
男女別では男性の方が感じた割合が大きい  
年代別では70歳代は感じていない割合が大きい

14. 河川の水があふれた場合危険が及ぶと思うか(設問4-1)、  
台風の後、水害対策は必要だと感じたか(設問6-9)

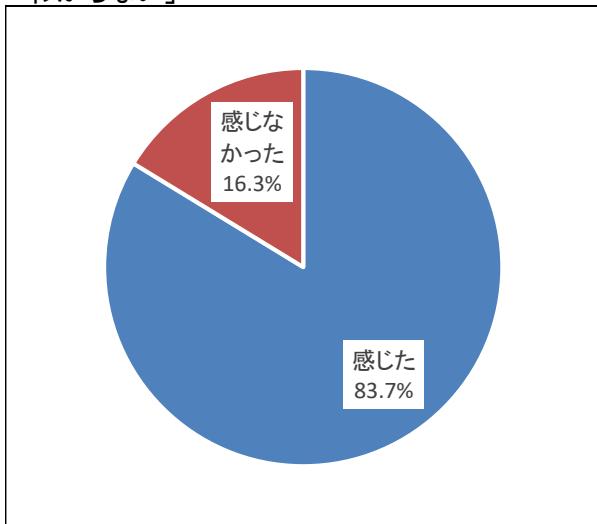
「安全だと思っている」



「危険だと思っている」

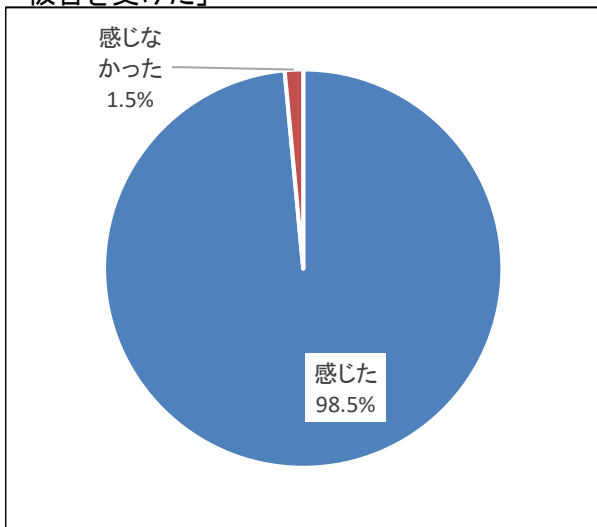


「わからない」

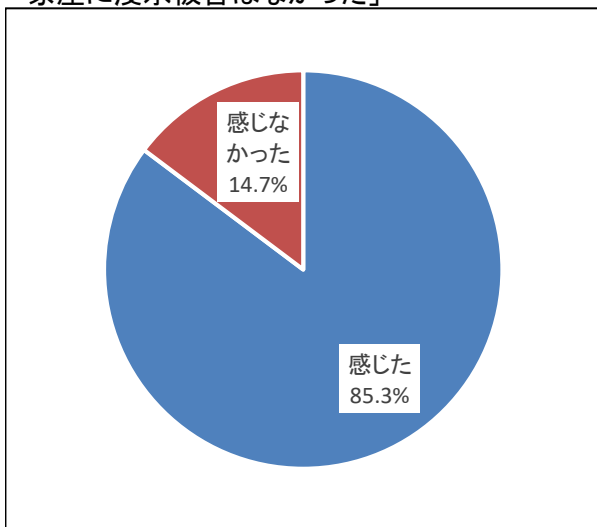


「危険だと思っている」が最も水害対策が必要と感じている  
「安全だと思っている」が水害対策の必要性は最も低い

15. 浸水被害を受けたか(設問6-1)、台風の後、水害対策は必要だと感じたか(設問6-9)  
「被害を受けた」

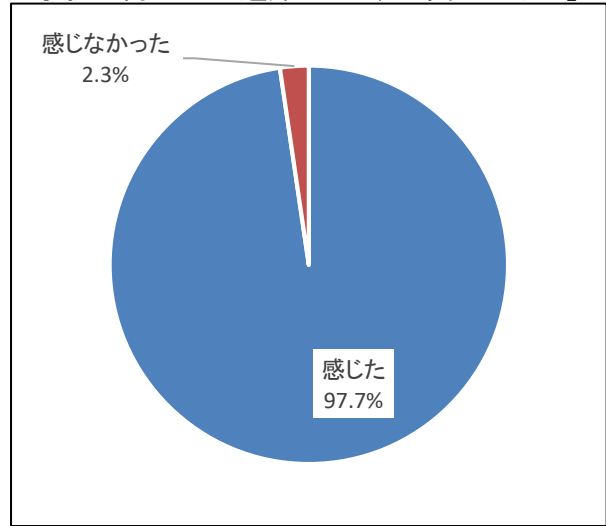
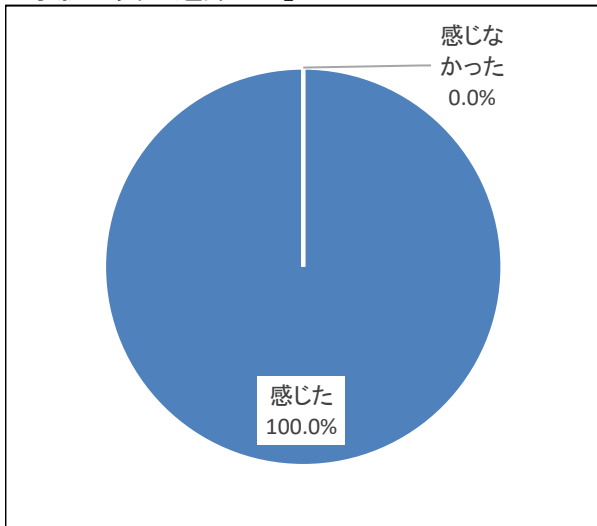


「家屋に浸水被害はなかった」

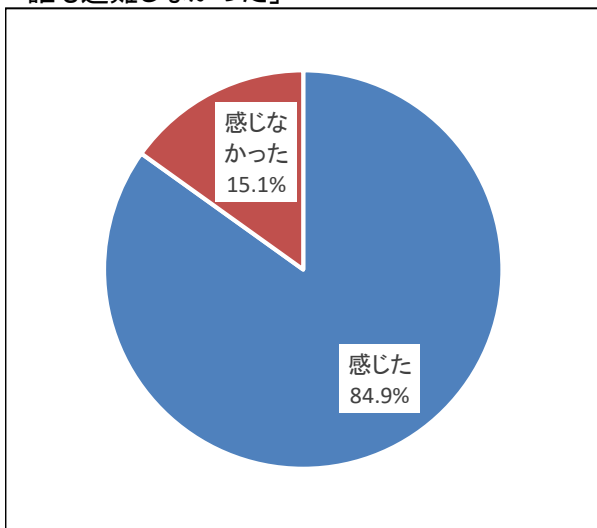


被害を受けた方は、ほぼ水害対策は必要だと感じている  
被害がなくても85%は水害対策は必要だと感じている

16. 実際に避難したか(設問6-4)、台風の後、水害対策は必要だと感じたか(設問6-9)  
「家族全員が避難した」 「家族の何人かは避難したが、全員ではない」



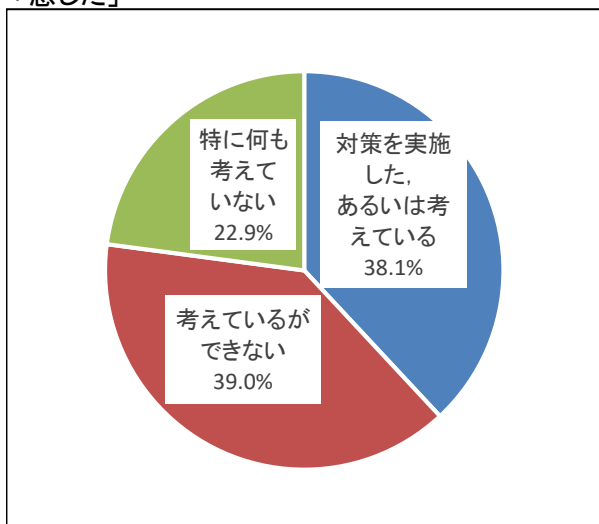
「誰も避難しなかった」



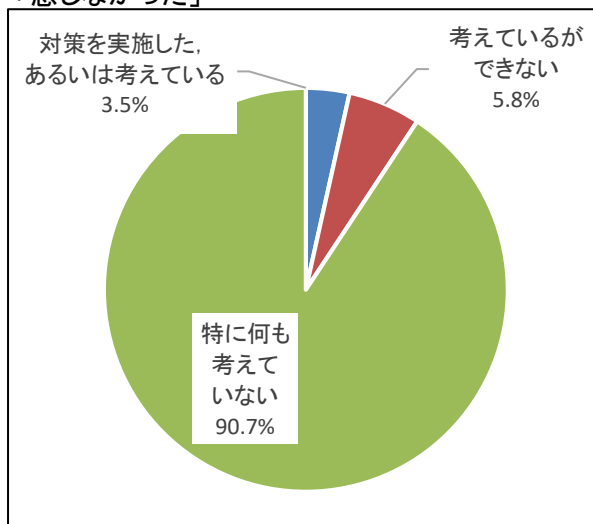
避難した方は、ほぼ水害対策の必要性を感じている  
誰も避難しない場合でも85%は水害対策の必要性を感じている



17. 台風の後、水害対策は必要だと感じたか(設問6-9)、  
 台風をきっかけとして、水害対策として新たに実施したことあるいは実施しようと考えている対策(設問6-10)  
 「感じた」



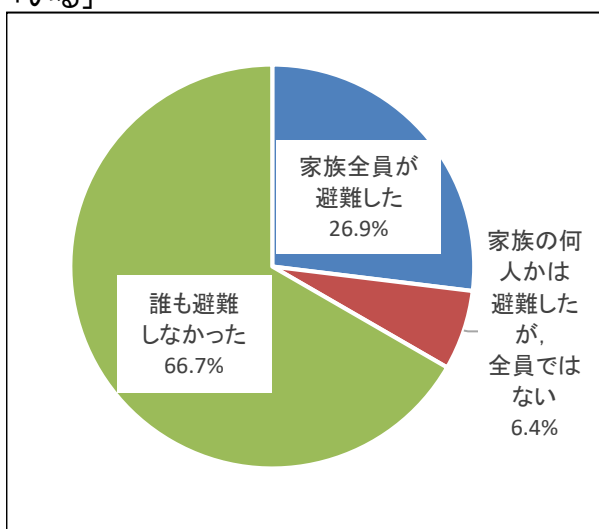
「感じなかった」



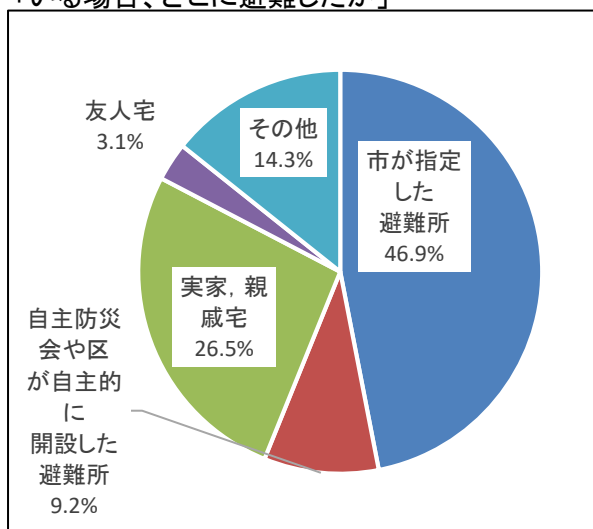
水害対策は必要だと感じた方は8割近くが対策を考えているが、実施ができるのは4割以下に留まる

18. 家族に乳児、お年寄、介護を必要とする方がいるか(設問5-3)、  
 実際に避難したか(設問6-4)、どこに避難したか(設問6-5)

「いる」

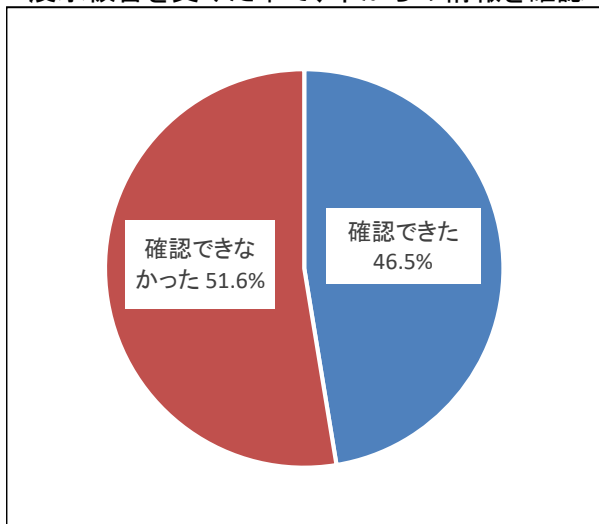


「いる場合、どこに避難したか」

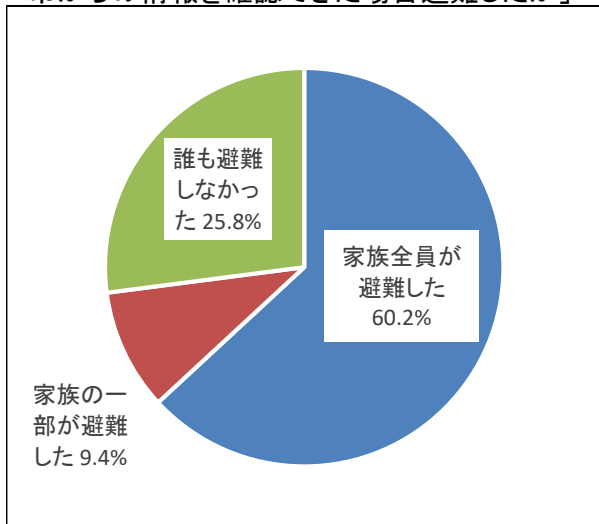


災害弱者はいる場合3割以上が避難し、その内5割近くが市が指定した避難所に避難している

19. 浸水被害を受けたか(設問6-1)、  
市からの避難情報を確認できたか(設問6-2)、実際に避難したか(設問6-4)  
「浸水被害を受けた中で、市からの情報を確認できたか」

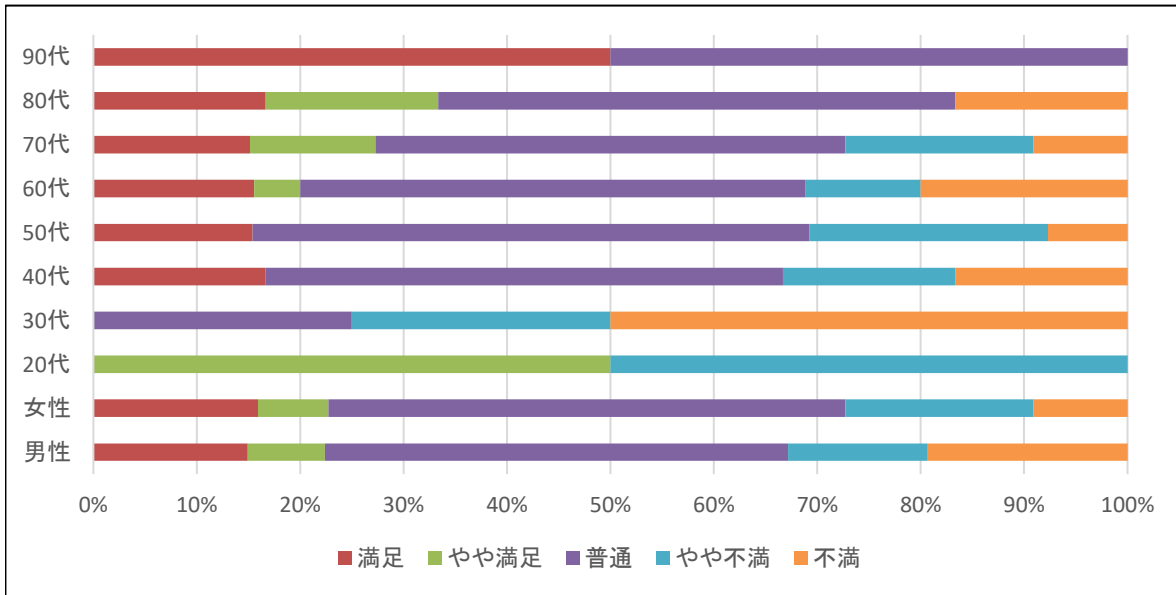


「市からの情報を確認できた場合避難したか」



浸水被害を受けた中で市からの情報を確認できたのは約47%  
その場合、約7割は避難している

## 20. 避難所の対応は(設問6-7)



男女別では男性の方がわずかに不満の割合が大きい  
年代別では30歳代(子育て世代)の不満の割合が大きい